

大使館からのお知らせ

【安全情報6月分】 当地報道より、殺人、強盗事件や自然災害など、6月に報じられた皆様の安全に係わる情報の概要をお知らせしています。

●サンホセ県

「サンホセのバスターミナルで刺殺事件」(殺人事件)

6月7日午後7時、サンホセ県サンホセ市セントロのバスターミナルで、30歳男性が刺殺された。

「警官が襲撃される」(発砲・傷害事件)

6月9日午前9時過ぎ、サンホセ県デサンパドレス市のビジャオリンピカ施設内で、警備に当たっていたデサンパドレス市警察官が襲われ、所持していた銃を奪われた。警官はその際、犯人が持っていた銃で撃たれ負傷した。

「16歳男性撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

6月9日午後8時、サンホセ県サンホセ市クリストレイで、路上にいた16歳男性に男が近づき、いきなり銃で撃った後逃走、16歳男性は間もなく死亡した。

「ラッパーが撃たれる」(発砲・傷害事件)

6月11日午後11時半、サンホセ県アラフェリタ市の店の前で座っていた43歳ラッパーが、バイクに乗った男2人組に銃で撃たれて重体。被害者は麻薬中毒から抜け出すため長年努力していたという。2024年には被害者の弟2人も銃で殺されている。

「男性が33発撃たれる」(発砲・傷害事件)

6月11日午後11時半、サンホセ県アラフェリタ市の店の近くで座っていた43歳男性が、男2人組に銃で33発も撃たれたものの、一命はとりとめた。男性は重体だという。

「男性撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

6月13日午前3時、サンホセ県デサンパドレス市で、26歳男性が射殺された。被害者は、ある住宅の入口にいたところ、バイクに乗った男2人組に路上から銃で撃たれたという。

「男性に撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

6月14日午後11時20分、サンホセ県ティバス市レオントレセで、56歳男性が自宅にいたところ、家の外に停めてあった自分の車が壊されていることに気づき、確認するために外に出たところ、バイクに乗った男2人組に射殺された

「男性撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

6月21日午後、サンホセ県デサンパドレス市で、路上駐車していた車の中にいた28歳男性が、バイクに乗った男2人組に射殺された。

「男性撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

6月22日未明、サンホセ県サンホセ市パパスで、23歳男性が空き地で射殺された。

「女性の遺体が発見される」(殺人事件)

6月27日午前5時半、サンホセ県サンホセ市パパスで、女性の刺殺遺体が発見された。被害者は手足を縛られていたという。

「配車アプリの運転手撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

6月29日午前3時50分、サンホセ県アセリ市で、配車アプリの運転手が客を迎えに行ったところ、客を装った男2人組に射殺された。

●リモン県

「姉が妹に刺殺される」(殺人事件)

6月3日午前11時、リモン県ポコシ市グアピレスで、28歳女性が27歳妹と言い争いになり、妹に刃物で刺されて間もなく死亡した。犯行動機は今のところ不明だという。

「グアシモで男性が首と胸を撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

6月4日午後2時過ぎ、リモン県グアシモ市の路上で、男性が銃で撃たれて殺された。

「グアピレスのショッピングセンター強盗に遭う」(強盗事件)

6月6日午前2時過ぎ、リモン県ポコシ市グアピレスのショッピングセンターに、4～6人の武装した男が侵入し、複数の警備員を殴って手足を縛り部屋に閉じ込めた後、各店の天井やガラス窓を割り侵入し商品などを盗んだという。

「男性撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

6月6日午後9時12分、リモン県リモン市で発砲事件が起き、男性1人が死亡した。

「バー従業員が頭部を撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

6月9日午後11時半、リモン県リモン市マタマのバーで、従業員男性(26歳)が頭部を銃で撃たれて間もなく死亡した。犯人はバーに入り、飲み物と食べ物を注文し、1時間ほど滞在したあと、立ち上がっていきなり発砲したという。

「車で走行中に撃たれ男性死亡」(発砲・殺人事件)

6月20日夜、リモン県シキーレス市で、走行中の乗用車が銃で撃たれ、乗っていた32歳男性が死亡、15歳と35歳の男性2人が重体。

「サッカーコーチが自宅で射殺される」(発砲・殺人事件)

6月25日午後8時半、リモン県グアシモ市ポコラで、38歳男性が自宅に侵入してきた覆面男3人に射殺された。偶然被害者宅にいた被害者の子の友人である6歳男児が殺人現場を目撃したという。

「頭部撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

6月26日午後2時、リモン県シキーレス市で男性が頭部を銃で撃たれて殺された。

「路上で射殺される」(発砲・殺人事件)

6月28日午後2時過ぎ、リモン県マティナ市の路上で、23歳男性が射殺された。

●プンタレナス県

「父親と17歳の娘など4人がコカイン所持で逮捕」(麻薬関連事件)

6月1日午前9時、プンタレナス県ガラビト市のタルコレス川上の橋付近で、車2台に分乗しコカイン500キロを運んでいた4人(43歳男、21歳息子、17歳娘及び20歳女)が逮捕された。4人は車を乗り捨てて逃げようとしたが逮捕された。

「パリータのフェミサイド犯逮捕」(発砲・殺人事件)

6月4日午後1時53分、プンタレナス県パリータ市の路上で女性が射殺された。間もなく男1名が容疑者として逮捕された。

「パルマルノルテで殺された3人の身元判明」(発砲・殺人事件)

6月4日午前0時25分、プンタレナス県オサ市パルマルノルテの店の前にいた男性4人が、バイクに乗った男2人組に銃で撃たれ、3人は死亡、1人は負傷したという。

「親子が射殺される」(発砲・殺人事件)

6月6日午後6時44分、プンタレナス県ケポス市で、42歳男性と息子(23歳)が自宅にいたところ、殺人犯がやって来て玄関のドアから中に向かって発砲し、親子に当たり間もなく死亡した。

「男性2人撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

6月11日午前0時40分、プンタレナス県パリータ市で、男性2人が何者かに銃で何発も撃たれ死亡した。

「自宅前で撃たれる」(発砲・傷害事件)

6月15日午後7時、プンタレナス県モンテスデオロ市ミラマルの自宅脇で、自分のバイクを直していた25歳男性が、近くにいた19歳男に頭部を銃で撃たれて病院に運ばれた。

「麻薬を積んだボートが発見され男2人が逮捕」(麻薬関連事件)

6月22日、プンタレナス県プケポス市マタパロ海岸から1230マイル沖で、走行中のボートから1940キロのマリファナと1キロのコカインが発見され、全て押収された。乗っていたニカラグア人の男2人は逮捕された。

「ボートから1.5トンの麻薬押収」(麻薬関連事件)

6月26日午前2時半過ぎ、プンタレナス県ヒメネス市のシレナ海岸付近で、走行中の不審なボートを沿岸警備隊が取り押さえたところ、ボート内から1,585キロのマリファナが発見された。乗っていたコロンビア人の男2人は逮捕された。さらにその付近を走行中のボートも発見され、乗っていたコスタリカ人2人も逮捕された。コスタリカ人2人は麻薬を受け取る予定だったものと見られている。

「大量のコカインを押収」(麻薬関連事件)

6月26日、プンタレナス県パリータ市で、大量のコカインを運んでいた者が逮捕され、コカインが押収された。コカインは25日に船で同県オサ市に海路で運ばれ、乗組員は同市で一泊した後、サンホセに向かうところを逮捕された。逮捕された者の詳細やコカインの押収量は不明。

「燃えた車内から男性遺体発見」(殺人事件)

6月29日午前5時頃、プンタレナス県ブエノスアイレス市で、炎上している乗用車が発見された。車内からは男性の焼死体が発見されたが、被害者の身元はまだわかっていない。

「男性が撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

6月30日午後8時15分、プンタレナス県ガラビト市ハコの橋のそばで、男性が射殺された。

「コカイン110キロ押収」(麻薬関連事件)

6月30日、プンタレナス県ケポス市で、ピックアップ車に110包(約110キロ)のコカインを積んでいた男3人が逮捕された。

●アラフエラ県

「16歳男性撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

6月7日午後9時、アラフエラ県アラフエラ市ラグアシマで、道を一緒に歩いていた26歳男性と16歳男性が、バイクに乗った男2人組に銃で撃たれ、26歳男性は負傷、16歳男性は死亡した。

「母親が娘の発表会中に撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

6月18日午後、アラフエラ県アラフエラ市トゥエタルノルテの公民館で、12歳の娘の踊りの発表を見ていた27歳女性が、男に射殺された。被害者は恋人と別れたばかりで、元恋人から殺すと脅されていたという。

「女性が同棲相手に殺される」(殺人事件)

6月19日、アラフエラ県サンカルロス市ラフォルトゥーナで、45歳女性が、自宅から50メートルの場所で埋められているのが発見された。被害者は17日から行方不明だった。同棲相手の41歳男が容疑者として逮捕された。被害者はDV被害に遭っていたという。

「路上で口論の末、射殺される」(発砲・殺人事件)

6月26日午後5時、アラフエラ県サンカルロス市ラベネシアで、バイクを運転中の50歳男性の前に、乗用車2台が行く手を遮り、口論になった後50歳男性は射殺された。その際に乗用車に乗っていた殺し屋と見られる26歳男も銃で撃たれ、間もなく死亡した。

●カルタゴ県

「頭部撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

6月23日午後1時半、カルタゴ県ラグアルコ市で、男性が頭部を銃で撃たれて殺された。

「男性撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

6月29日午後1時半、カルタゴ県オレアムノ市で、乗用車に乗っていた26歳男性がバイクに乗った男2人組に射殺された。被害者はカルタゴで活動する大手犯罪組織のメンバーと見られている。

●エレディア県

「ボクサーが麻薬所持で逮捕」(麻薬関連事件)

6月7日午前1時、エレディア県サンイシドロ市の国道32号線の料金所で、巡回パトロール中の警官がピックアップ車からマリファナの強い匂いを感じたため、乗っていた2人に職務質問をした。2人のうち1人は著名なボクサーで、車内から79gのマリファナと現金130万コロンが発見された。

●グアナカステ県

「農場主が死体で発見」(殺人事件)

5月8日から行方不明になっていた38歳男性が、6月3日にグアナカステ県サンタクルス市オスシオナルの農場内に埋められているのが発見された。同農場は被害者がオーナー。容疑者2人も逮捕された。

「男性撃たれ死亡」(発砲・殺人事件)

6月7日午前3時54分、グアナカステ県サンタクルス市で、男性1名が射殺された。

「理髪店で男性が射殺される」(傷害事件)

6月9日午後6時39分、グアナカステ県カリジョ市の理髪店に、男が店内にいる28歳客を探し出し、射殺した後逃走した。

「自宅で女性が刺され死亡」(殺人事件)

6月11日午後7時、グアナカステ県バガセス市で、43歳女性が刃物で刺されて死亡しているのが発見された。友人が被害者宅を訪れたところ、玄関のドアが半開きになっており、中に入ったところ遺体を発見したという。被害者には5歳から25歳の4人の子がいるという。

「中学校で刺される」(傷害事件)

6月15日午前11時半、グアナカステ県ラクルス市の中学校で、14歳男子中学生が刃物で刺されて怪我を負った。

「放置されたトラックからコカイン発見」(麻薬関連事件)

6月19日、グアナカステ県カニャス市の道端に放置されていたトラック内から、400包のコカインが発見された。

「理髪店で射殺される」(発砲・殺人事件)

6月26日夜、グアナカステ県カリージョ市フィラデルフィアの理髪店内で、38歳男性がバイクに乗った男2人組に射殺された。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。 ◆
TEL : (506) 2232-1255
FAX : (506) 2231-3140
E-mail : japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または shun.kusakari@mofa.go.jp (草薙) まで